

# 組合議会報告

## 衛生施設組合

黛 哲夫  
(歳出)

千円で 17・9 % を占め  
ている。

平成 23 年の春、甘楽町および富岡市の議会議員の改選により、組合議会の構成が変わりました。甘楽町議会から山崎愛子、黛哲夫、中里芳久議員の 3 名が就任しました。

昨年 6 月 23 日に臨時議会が開催され、議長に柳沢敦（富岡市議員）、副議長に黛哲夫（甘楽町議員）が就任しました。監査委員に高橋総一郎（富岡市議員）が選任されました。

昨年 6 月 23 日に臨時議会が開催され、議長に

柳沢敦（富岡市議員）、副議長に黛哲夫（甘楽町議員）が就任しました。監査委員に高橋総一郎（富岡市議員）が選任されました。

## (収入)

収入は、総額 1 億 9799 万 6 千円となり、構成比では、分担金および負担金が 1 億 4328 万 9 千円で 72・4 % と大きく、次いで使用料および手数料が 3543 万 3

## 決算の概要

(単位: t)

区分	し尿	浄化槽汚泥	家庭雑排水汚泥	計	搬入率(%)
富岡市	3,052.62	12,182.71	6.62	15,241.95	88.7
甘楽町	365.12	1,577.22	—	1,942.34	11.3
計	3,417.74	13,759.93	6.62	17,184.29	100.0

## 入場者数

(単位: 人)

区分	大人	小人	乳幼児	計
有料入場者	22,780	14,401	—	37,181
無料入場者	1,334	17,883	2,000	21,217
計	24,114	32,284	2,000	58,398

## かぶらウォーターランド事業の状況

## 広域市町村圏

吉田恭一

開場期間は、7月3日  
(土)から9月5日(日)  
の内 53 日間でした。

富岡・甘楽・下仁田・  
南牧の 4 市町村で成り立

つています。主要な施策  
は消防・救急医療対策・  
看護専門学校・母子生活

支援施設などです。22 年  
度の実績で、収入の 15

億 1518 万円の内 91・  
6 % が市町村の負担金で  
す。支出の 14 億 931  
5 万円の内 82・1 % が消  
防費です。

議員は、長谷川儀平、吉  
田恭一、山田邦彦の 3 名  
です。

甘楽町議会からの派遣  
件で、甘楽町では 5 件で  
した。詳細についてはお  
問い合わせください。

消防関係の職員は総勢 13  
名の配属で活動。火災の  
発生状況は管内では 44  
件で、甘楽町では 5 件で  
した。詳細についてはお  
問い合わせください。

消防関係の職員は総勢 13  
名の配属で活動。火災の  
発生状況は管内では 44  
件で、甘楽町では 5 件で  
した。詳細についてはお  
問い合わせください。



かぶらウォーターランド



甘楽町消防本部

## 医療事務組合

長岡敬一

### 1億1500万円の 黒字計上 総合病院 医療組合議会に報告

富岡市と甘楽町で運営する富岡総合病院と七日市病院の22年度決算が、地域医療事務組合議会に報告されました。

この中で富岡総合病院の決算では入院収益が増収、外来収益が減収になつたものの前年度比696万円の増収を計上。この結果費用面での節約が図られたことにより純利益で前年度比4080円増の1億1572万円の純利益を計上するにいたつた。

一方七日市病院の決算

は入院・外来収益とも2880万円1・8%の増収になつたが、職員体制の変更に伴う給与費などの増加により、収支で4272万円の損失になつた。このため今後一層の収益の確保と費用の節減に努力するよう求めて両病院の決算が承認されました。

### 平成22年度病院の収支と患者数

項目	富岡総合病院	七日市病院
収 益 (千円)	8,797,183	1,598,660
利 益 (千円)	115,721	△42,727
入院患者数 (人)	97,601	50,821
外来患者数 (人)	201,212	29,958
検診患者数 (人)	3,454	
人間ドック利用者	4,224	



より信頼される地域医療の実現を目指し、富岡総合病院などを管理運営する富岡地域医療事務組合議会の23年度役員が決まりました。

同 議員 副議長 長岡敬一  
江原榮和 柳澤清次

### 命と健康を守る拠点

#### 富岡医療事務組合議会 正副議長を決める

甘楽町議会による派遣議員の役職と議員は次のとおり。

久勝氏が議長に就任しました。

組合議会は富岡市議会9名、甘楽町議会3名、地元医師会2名と構成され、富岡市議会の尾高久勝氏が議長に就任しました。

2度3度と繰り返し心臓マッサージ、AEDを習いました。今回は議員の講習でしたが町民の皆さんのがマッサージ、AEDが出来れば平均寿命が更に伸びると思われます。

(長谷川儀平記)



21年10月より稼動に入った放射線治療装置リニアックによりガン治療がさらに高度化された。

### ○会期中に AED講習会 開催

甘楽分署にお願いして12月7日に全議員でAED講習会を行いました。

3人の新課長を含めて15名が3組に分かれ救急救命士に、人の命は心肺停止より5分以内が効果的のことです。各組は